

九州地域循環共生圏シンポジウム

# 地域循環共生圏の創造に向けた取り組み

---

# 地域循環共生圏の創造への関与

## 地域循環共生圏の創造

### 地域における様々な課題

- 人口減少
- 地域の面的活性化
- 産業育成・支援
- 雇用創出
- 少子高齢化
- まちづくり
- 生活の質の向上
- 事業承継 等

地域の課題 解決

持続可能な地域社会  
(地域経済の持続的成長)

### ESG/SDGsを踏まえた「地域金融エコシステム」の再構築

#### 地域金融機関

##### 地域における金融仲介機能の発揮 (ESG地域金融)

- ESG/SDGsを踏まえた知見・ファイナンスの提供
- 地域社会の一員として実践
- 自らの態勢高度化と人材育成

個人

金融商品  
サービス  
各種相談

- 地域金融の担い手の多様化  
ソーシャルファイナンス、メザニン、  
エクイティ投資…

事業性評価  
融資  
コンサルティング  
人材

事業法人

- 地域のESG金融に対する  
リテラシーの向上

連携

課題の掘り起こし

地方自治体

# これまでの取り組み

地域の中小企業や地方自治体をはじめとした **地域の金融ニーズ** への適切な対応

## ● 地方創生の取り組み

- 地方自治体との連携
- PFI・PPP事業への関与
- 投融資、クラウドファンディング活用

## ● 環境配慮型案件の取り組み

- 風力発電
- 太陽光発電事業
- 植林プロジェクト

## ● 自然災害からの復旧・復興支援

- 熊本地震、九州北部豪雨
- 金融面等からのサポート

北九州市 響灘風力発電施設



英彦山森林再生プロジェクト



熊本地震ボランティア



熊本県産品斡旋



# 地域社会で果たすべき役割

これまでの取り組みに加えて、更に、ESG/SDGsへの意識を高めて、より主体性をもった

潜在ニーズの発掘 や 新たなニーズ創造 への取り組み

- **ESG地域金融を通じたESG/SDGs概念の啓蒙活動と金融サービスの提供**
  - ESG/SDGsを意識した金融サービスの提供
  - リテラシーの向上、人材育成への取り組み
- **地域プロジェクトへの積極的な関与（地方創生）**
  - 地方自治体との更なる連携強化
  - 地域経済の面的活性化への取り組み
  - 取引先企業の生産性向上
- **iBank事業**（ふくおかフィナンシャルグループのFinTech事業）**を通じた、地域との協業・共創**

**持続可能な地域社会の実現（地域経済の持続的成長）**

iBank事業の中核プロダクトであるスマホアプリ『Wallet+（ウォレットプラス）』では、金融機能と情報メディアを融合させた新しいサービス体験を提供

夢までの距離が見えるマネーアプリ『Wallet+』

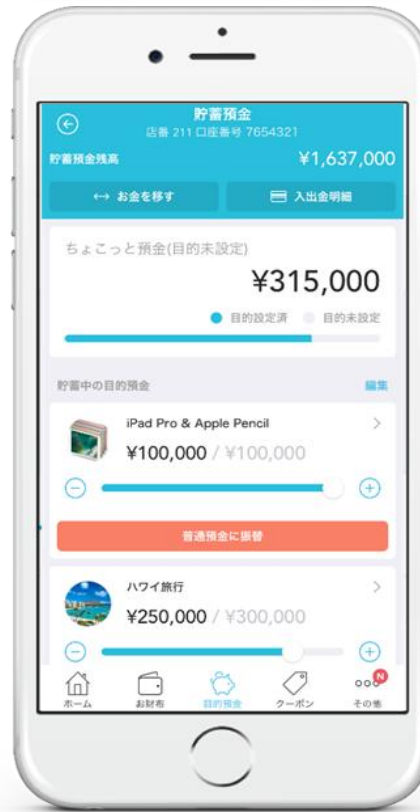
### ① 情報コンテンツの配信



### ② 収支の管理



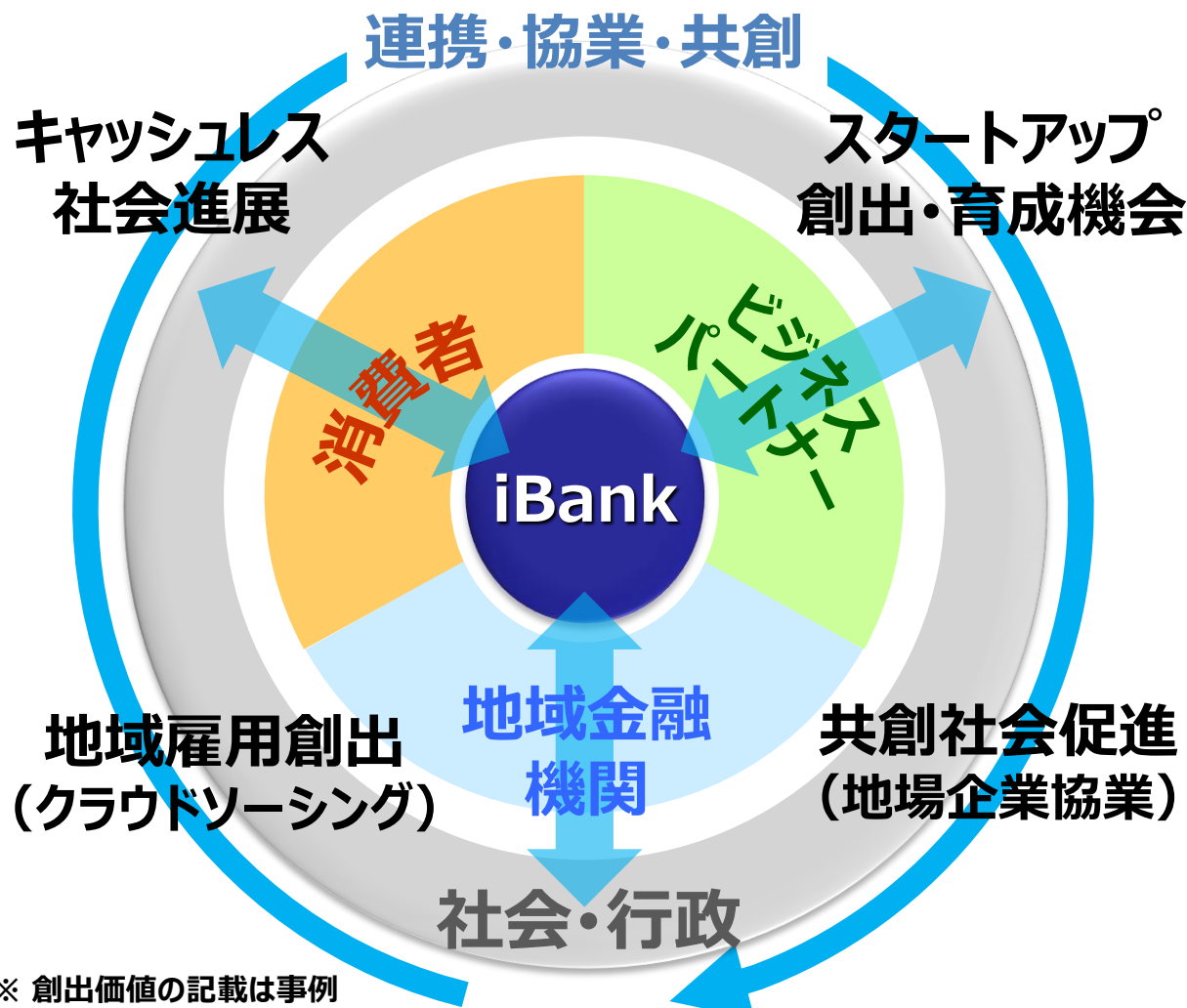
### ③ 目的預金



### ④ クーポンの配信



地域の人と人、人と企業・社会・行政等をつなぐ 金融サービスプラットフォーム を提供し、デジタルを活用して様々な価値を創出



### もたらされる価値 (例)

#### 消費者 (ユーザー)

- 情報の取得
- 潜在ニーズの喚起
- スマホを通じた地域社会との繋がり

#### 企業 (ビジネスパートナー)

- 企業間の協業の促進
- 顧客開拓や接点の拡大
- ビジネス基盤の獲得

#### 社会・行政

- 地域における生活者や地元企業の活躍機会の創出
- 共創社会の促進・実現による人口・企業の流入加速

#### 地域金融機関

- 取引先企業との協業
- 取引の拡大、収益機会の創出